

報告 4 人事厚生

はじめに

各学校で取り入れている外部の専門家についての具体的な内容や、職員の健康についての調査を行った。

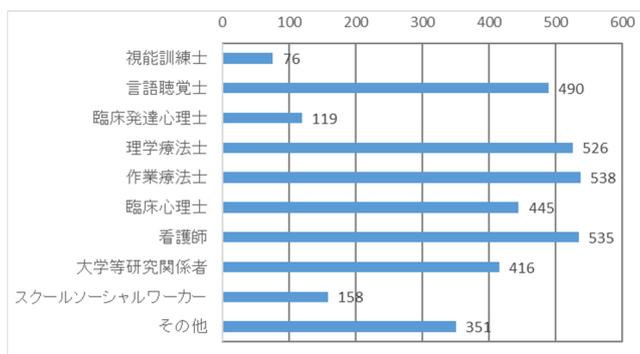
【66】導入している外部専門家をお答えください《複数選択可》

	視能訓練士	言語聴覚士	臨床発達心理士	理学療法士	作業療法士	臨床心理士	看護師	大学等研究関係者	スクールソーシャルワーカー	その他
合計	54	368	86	373	388	328	352	337	112	272
%	(5.9)	(40.3)	(9.4)	(40.8)	(42.5)	(35.9)	(38.5)	(36.9)	(12.3)	(29.8)

※上記表は各校が選択した項目数を集計しております。

視覚障害	24	21	7	28	19	31	23	24	10	21
%	(33.8)	(29.6)	(9.9)	(39.4)	(26.8)	(43.7)	(32.4)	(33.8)	(14.1)	(29.6)
聴覚障害	4	43	5	17	24	45	39	36	20	27
%	(4.3)	(45.7)	(5.3)	(18.1)	(25.5)	(47.9)	(41.5)	(38.3)	(21.3)	(28.7)
肢体不自由	22	137	25	181	156	86	186	106	30	79
%	(7.7)	(47.9)	(8.7)	(63.3)	(54.5)	(30.1)	(65)	(37.1)	(10.5)	(27.6)
知的障害	20	257	71	254	292	232	223	212	76	187
%	(3.2)	(40.9)	(11.3)	(40.4)	(46.4)	(36.9)	(35.5)	(33.7)	(12.1)	(29.7)
病弱	6	32	11	46	47	51	64	38	22	37
%	(5)	(26.9)	(9.2)	(38.7)	(39.5)	(42.9)	(53.8)	(31.9)	(18.5)	(31.1)
合計	76	490	119	526	538	445	535	416	158	351
%	(2.1)	(13.4)	(3.3)	(14.4)	(14.7)	(12.2)	(14.6)	(11.4)	(4.3)	(9.6)

※上記表は各校複数の障害種別を選択しており、障害種別毎に選択された項目を集計しております。



■その他内容

【視覚障害】

ジョブコーチ、スクールカウンセラー／スクールカウンセラー／ビルメンテナンス協会より講師／医師／医師講師／音楽療法士／眼科医、針灸師／手話通訳士／精神科医／歩行訓練士、スクールカウンセラー／薬剤師（禁煙教育、薬物乱用防止教育等）その他問35に記載済

【聴覚障害】

カウンセラー／ビルメンテナンス協会より講師／医師／医師講師／旧職員、成人聾者、介護福祉士等／教育センター職員／県特別支援教育センター相談員、他校聴覚特別支援学校教員、元本校校長／語学支援員／耳鼻科医／手話通訳者、スクールカウンセラー／助産師／精神科医師／精神保健福祉士／聴覚障害者

の手話指導者／派遣学校カウンセラー／部活動外部指導者／補聴器業者／理容師

【肢体不自由】

"ALT／ICT支援員／NPO法人所属ICT指導者／キャリアアドバイザー、医師／スクールカウンセラー、NS／スクールカウンセラー、学校図書館司書／スクールカウンセラー、歯科医師／スクールカウンセラー、就労専門員／スクールカウンセラー、整形外科医、歯科医／ドクター／ビルメンテナンス協会より講師／ファシリテーションメソッド指導者、動作法スーパーバイザー／ホテル、商業施設関係者、就労関係者／医師、オプトメトリスト／医師：医療的ケア指導医、歯科医師／医師講師／医療的ケア相談医、研究部外部指導者／音楽療法士、医師／外国語指導助手／学校介護職員／技能検定指導者／教育委員会に申請しSC,SSWは派遣可／警察官（防犯関係）消防士（心肺蘇生法）／県の事業を利用して月1回PT／県教委専門家チーム会議／佐賀大学子ども発達支援士／歯科医（摂食指導）／歯科医師

OTPTは市費職員として学校に配置なので内部専門家／歯科医師、特別支援学校教員／歯科医師、特別支援教育士、清掃会社職員／自立活動教諭（PT、臨床心理師、看護師）を配当／就労促進専門員、通訳／柔道整復師／書道講師、社会福祉士／助産師／睡眠障害の専門医／整形外科医、歯科医、スクールカウンセラー／精神科医師／摂食指導医／専門職が定数に組み込まれている／陶芸家、ダンスインストラクター／動作法SV／動作法訓練士／特総研／非常勤医師講師／美術・工芸・染物指導／病院内の専門家が対応"

【知的障害】

ICT支援員／IT企業／NPO法人日本ポーテージ協会（石川湖南支部）認定相談員／カウンセラー／キャリアアドバイザー、医師／キャリアコーディネーター／ケース会議等で専門家を招聘／スクールカウンセラー／スクールカウンセラー、NS／スクールカウンセラー、就業促進専門員／スクールカウンセラー、就労専門員／スクールカウンセラー・音楽療法指導員／ドクター／パン職人／ビルメンテナンス協会より講師／ホテル、商業施設関係者、就労関係者／ホテルマン農業専門家装飾品業者／マナー講習講師／医師／医師、オプトメトリスト／医師、介護福祉士、清掃作業員、太鼓指導員／医師、弁護士／医師講師／一級建築士、陶芸家／音楽療法士／音楽療法士、歯科医師／音楽療法士、陶芸家／外部専門家をどうとらえるか？看護師は定数くずしをして入れているが、PT、OTは定期的に観察指導に入ってもらい助言を受けている。／各福祉団体など／学校介護職員／学習アドバイザー／企業（介護福祉施設職員）／企業関係者／企業及び福祉関係者／企業等関係者／技師（車椅子調整）／技能検定に係る認定資格指導員（食品加工・清掃・接客・流通物流）／技能検定指導者／旧職員、成人聾者、介護福祉士等／教育センター指導主事／教育委員会に申請しSC,SSWは派遣可／警察官（防犯関係）消防士（心肺蘇生法）／芸術家、就職指導の専門家／県教委専門家チーム会議／元特別支援学校管理職、パティシエ、ASD当事者、茶道家、歯科衛生士／作業の専門家、部活動指導者／作業学習、接客・接遇の授業でコーヒー焙煎士を招聘した／作業学習でビルクリーニング班が業者にスーパーバイズを受けている。／作業学習の指導／作業学習の専門家、医師／作業学習の専門家、不登校生徒支援の専門家／視覚の専門家、摂食専門の言語聴覚士、整形外科医、授業アドバイザー、製菓職人、種苗管理士、企業広報担当、情報機器・情報活用コンサルタント／歯科医／歯科医（摂食指導）／歯科医、スクールカウンセラー／歯科医師、特別支援教育士、清掃会社職員／児童精神科医（専門医）／自治体職員、他校職員／自立活動教諭／自立活動教諭（PT、臨床心理師、看護師）を配当／社会自立支援員（本校と兼務）／社会人福祉士／社会福祉協議会職員・作

業学習に関連する一般企業（清掃・接客・食品加工・ものづくり）で働く人／社会福祉士／種苗管理士
窯業職人 自閉症教育専門家 キャリアカウンセラー／就職支援コーディネーター・ビルクリーニング
協会理事／就労支援コーディネーター、企業等の専門家／就労支援関係者／就労促進専門員、通訳／柔道
整復師／書道講師、社会福祉士／助産師／助産師、福祉・労働等行政機関職員／小学校管理職 特別支援
学校管理職／障がい者相談支援専門員／情報教育、授業アドバイザー／職業や性教育、主権者教育、消費
者教育のための社会人講師／職業科目における専門家／職業指導（清掃）／心理カウンセラー／身体動作
に関する専門家／水泳指導員／睡眠障害の専門医／清掃、製菓、小売店舗専門家／精神科医（校医）／精
神科医師／精神保健福祉士／精神保健福祉士 園芸の専門家、パン製造の専門家 自閉症スペクトラム
の専門家 清掃関係の企業／精神保健福祉士、社会福祉士／製パン、清掃、陶芸、縫製の専門家／接客指
導者・ビルメンテナンス指導者流通指導者・障がい者支援センター職員／接遇関係者 清掃関係者／摂食
指導の専門家／摂食指導医／専門教科に関する企業人の外部講師及び就労支援コーディネーター／専門
職が定数に組み込まれている／単発に依頼する場合はある／茶道の先生／陶芸／陶芸家、ダンスインス
トラクター／陶芸家、農家／陶芸家、木工専門家、農業専門家／動作法指導者／動作法有資格者／導入し
ていない／特総研／特別支援教育センター／農業、情報教育の専門家／農業の専門家・マナー教室／農業
改良指導員／農業指導／農業専門家、作業学習指導支援／農工班（畑の先生）／派遣学校カウンセラー／
発達障がい者総合支援センター職員／附属 3 校教育相談コーディネーター／福祉、食品コース等の連携
企業の外部専門家／法務支援センター／民間企業等の実務経験者／料理家（パン作り）／臨床動作士

【病弱】

NPO法人所属ICT指導者／スクールカウンセラー／スクールカウンセラー、NS／スクールカウンセ
ラー、学校図書館司書／ビルメンテナンス協会より講師／医師、／医師、医療ソーシャルワーカー／医師、薬剤師
／医師講師／院内学級のため本校としては特に導入していない。／音楽療法士／学校心理士／環境工
ディネーター／管理栄養士、歯科医、薬剤師／県の事業を利用して月 1 回PT／主治医のアドバイス／
助産師／精神科医師／発達障がい者総合支援センター職員／非常勤医師講師／歩行訓練士／隣接する施
設に医師、看護師、心理士

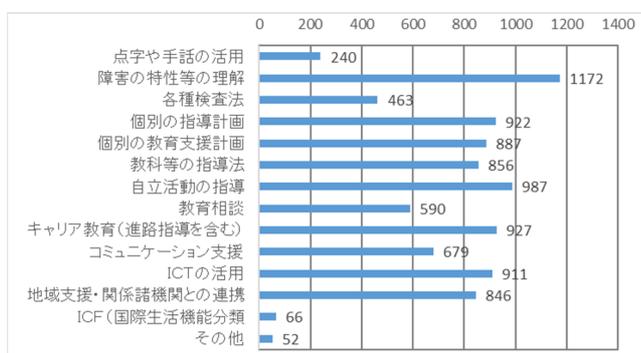
【67】学校として取り組んでいる専門性の向上についてお答えください《複数選択可》

	点字や手話の活用	障害の特性等の理解	各種検査法	個別の指導計画	個別の教育支援計画	教科等の指導法	自立活動の指導	教育相談	キャリア教育(進路指導を含む)	コミュニケーション支援	ICTの活用	地域支援・関係諸機関との連携	ICF(国際生活機能分類)	その他
合計	188	905	356	708	670	677	757	443	711	504	676	645	48	44
%	(17.6)	(84.7)	(33.3)	(66.3)	(62.7)	(63.4)	(70.9)	(41.5)	(66.6)	(47.2)	(63.3)	(60.4)	(4.5)	(4.1)

※上記表は各校が選択した項目数を集計しております。

視覚障害	64	77	31	48	49	56	66	47	49	31	65	47	2	1
%	(79)	(95.1)	(38.3)	(59.3)	(60.5)	(69.1)	(81.5)	(58)	(60.5)	(38.3)	(80.2)	(58)	(2.5)	(1.2)
聴覚障害	82	101	51	70	71	84	88	58	76	79	79	70	3	3
%	(75.2)	(92.7)	(46.8)	(64.2)	(65.1)	(77.1)	(80.7)	(53.2)	(69.7)	(72.5)	(72.5)	(64.2)	(2.8)	(2.8)
肢体不自由	31	270	101	213	201	188	260	140	203	174	238	200	26	11
%	(10.2)	(88.5)	(33.1)	(69.8)	(65.9)	(61.6)	(85.2)	(45.9)	(66.6)	(57)	(78)	(65.6)	(8.5)	(3.6)
知的障害	51	608	244	506	483	446	470	280	520	327	428	450	27	32
%	(6.9)	(82.6)	(33.2)	(68.8)	(65.6)	(60.6)	(63.9)	(38)	(70.7)	(44.4)	(58.2)	(61.1)	(3.7)	(4.3)
病弱	12	116	36	85	83	82	103	65	79	68	101	79	8	5
%	(8.8)	(85.3)	(26.5)	(62.5)	(61)	(60.3)	(75.7)	(47.8)	(58.1)	(50)	(74.3)	(58.1)	(5.9)	(3.7)
合計	240	1172	463	922	887	856	987	590	927	679	911	846	66	52
%	(2.5)	(12.2)	(4.8)	(9.6)	(9.2)	(8.9)	(10.3)	(6.1)	(9.7)	(7.1)	(9.5)	(8.8)	(0.7)	(0.5)

※上記表は各校複数の障害種別を選択しており、障害種別毎に選択された項目を集計しております。



■その他内容

【視覚障害】

障害者スポーツ

【聴覚障害】

要約筆記の活用／大学病院との連携

【肢体不自由】

医療的ケアの充実／地震津波防災教育／食に関する指導、性に関する指導／摂食／医療的ケア

【知的障害】

中教審答申の理念理解研修／摂食指導について／授業力／作業学習の専門性向上／公開授業研究会の実施／作業学習の授業改善／職票スキルの向上／食に関する指導、性に関する指導／接遇マナー／行動分析学の研修／職業教育／アンガーマネジメント、愛着障害

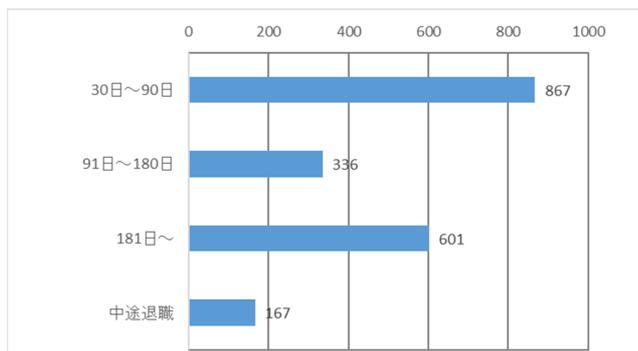
【病弱】

復学支援／摂食

【68】平成 28 年度に健康面での不調を理由に、病気休暇を取得したり休職もしくは中途退職した教員はいますか。またそのうち、メンタル面での不調が理由になっている教員は何人いますか。

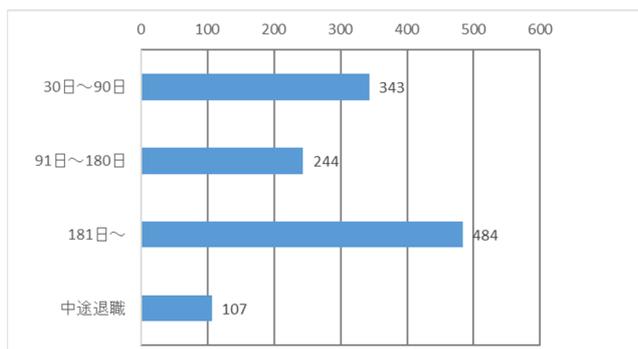
病気休暇・休職・中途退職者数

	30日～90日	91日～180日	181日～	中途退職
視覚障害	65	20	34	7
聴覚障害	50	18	32	13
肢体不自由	245	86	164	39
知的障害	408	178	316	86
病弱	99	34	55	22



うちメンタル面の不調が理由のもの

	30日～90日	91日～180日	181日～	中途退職
視覚障害	18	10	23	5
聴覚障害	20	14	28	8
肢体不自由	95	66	130	30
知的障害	170	129	259	56
病弱	40	25	44	8



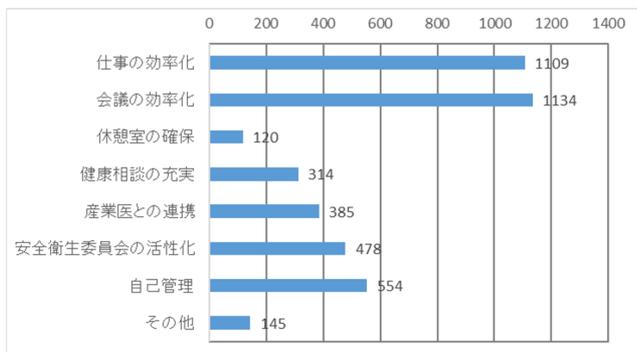
【69】教職員を健康に勤務させるために力を入れているのはどんなことですか。《三つまで選択可》

	仕事の効率化	会議の効率化	休憩室の確保	健康相談の充実	産業医との連携	安全衛生委員会の活性化	自己管理	その他
合計	874	886	88	235	301	377	429	124
%	(81.8)	(82.9)	(8.2)	(22)	(28.2)	(35.3)	(40.1)	(11.6)

※上記表は各校が選択した項目数を集計しております。

視覚障害	63	67	16	20	20	25	30	5
%	(77.8)	(82.7)	(19.8)	(24.7)	(24.7)	(30.9)	(37)	(6.2)
聴覚障害	89	93	10	28	31	41	39	11
%	(81.7)	(85.3)	(9.2)	(25.7)	(28.4)	(37.6)	(35.8)	(10.1)
肢体不自由	240	258	32	72	100	111	113	31
%	(78.7)	(84.6)	(10.5)	(23.6)	(32.8)	(36.4)	(37)	(10.2)
知的障害	610	606	51	157	203	262	318	78
%	(82.8)	(82.2)	(6.9)	(21.3)	(27.5)	(35.5)	(43.1)	(10.6)
病弱	107	110	11	37	31	39	54	20
%	(78.7)	(80.9)	(8.1)	(27.2)	(22.8)	(28.7)	(39.7)	(14.7)
合計	1109	1134	120	314	385	478	554	145
%	(26.2)	(26.8)	(2.8)	(7.4)	(9.1)	(11.3)	(13.1)	(3.4)

※上記表は各校複数の障害種別を選択しており、障害種別毎に選択された項目を集計しております。



■その他内容

【視覚障害】

何でも話せる環境作り／風通しの良い職場／モラルアップ委員会の活性化／運動に取り組むことを推奨／相談しやすい雰囲気作り／ノー残業デーの促進

【聴覚障害】

管理職面談や言葉掛け／タイムカードによる勤務管理／効率的な休暇取得の呼びかけ／毎週1回定時退庁日設定、／定時退庁を月に2回必ず実施。／インフルエンザ予防接種補助／人間関係・同僚性の向上／やりがいのある仕事／学校内のワークシェア／ノー残業デーの設定／時間外勤務の縮減／定時退校日の奨励

【肢体不自由】

「ノー残業デー」の設定（毎週水曜日）／NO 会議デー、定時退勤、ライトダウンの設定／コミュニケーションの活性化／スクールカウンセラーへの相談 ノー残業デーの実施／チーム力（相談しやすい職場）／ノー会議デー、定時退勤デーの設定／ノー残業デー、ライトダウンの取組。／ノー残業デーの実施／メリハリデー（月1回の定時退勤）／管理職によるねぎらい、声かけ、早期の応相談／管理職による相談／休憩

時間の確保／教員と面接し状況把握を進める／勤務時間の設定／勤務時間の把握と指導／互助会、分会等の福利厚生／校務分担による連携・協力の強化／時間外勤務の縮減／笑顔コミュニケーション／職員との対話／職員の相談体制の整備／職員間のコミュニケーション形成／職場環境の充実／定時の職員室の施錠／定時退勤実施、ノー会議デー／定時退勤日（推進日）の設定／定時退校日の設定／定時退校日や施錠時間の設定などによる勤務時間管理／定時退庁日の設定／同僚性の向上、専門性の向上／風通しのより職場環境／様子をよく見て、声をかける

【知的障害】

NO 会議デー、定時退勤、ライトダウンの設定／こまめな面談、声かけ／コミュニケーションの活性化／ストレスチェックの実施／スポーツの奨励／チームで取り組むこと カバーできる体制づくり／チーム力（相談しやすい職場）／ノー会議デー、定時退勤デーの設定／ノー残業デー、ライトダウンの取組。／ノー残業デイの実施／ノー残業デーの活用／ボランティア団体からの寄付／メンタルヘルスの日やノー残業デーの設定／メンタルヘルス研修会の実施／ライフ・ワーク・バランス／会議ゼロデー・プレミアムフライデーの実施／学校閉鎖日の設定／管理職とのコミュニケーション／管理職との面談／管理職による個別相談／管理職による実態把握と具体的対応／管理職の気づき／休憩時間の確保／教員と面接し状況把握を進める／教務室が居心地が良くなる職員集団／業務の分散化、定時退校日の設定／勤務管理／勤務時間の管理／勤務時間の把握と指導／計画的な休暇申請の推進／個人面談／校務分担による連携・協力の強化／残業時間を減らす取組／時間外勤務の縮減／時間外勤務時間の把握／時間外労働時間縮減への呼びかけ／主事会において職員の健康状態を共通理解している。／取り組みの成果の共有／週 1 回の定時退勤日の設定／週 1 回の定時退庁日の設定／週に 1 回の一斉退勤日の設定／笑顔コミュニケーション／職員との対話／職員レクリエーションや食事会の後押し／職員間のコミュニケーション活性化／職員間の対話触発／職員検診等の受診の推奨／職員交流（ゲーム等を通じて）／職場の雰囲気作り／組織対応、明るい職場づくりに努める。／退勤を強く促している。／退勤時間の管理／退勤時間を意識させる／退勤時刻の徹底／超過勤務の是正／定時退勤の推奨／定時退勤日の設定／定時退勤日の導入／定時退勤日の励行／定時退校の促進／定時退校の徹底／定時退校日の実施／定時退庁日の設定／同僚性と個別の配慮／同僚性の向上／日常的なコミュニケーション／年次休暇の積極的な消化促進／風通しのよい職場環境／風通しの良い職場づくり／風通しの良い職場環境／毎週 1 回定時退庁日設定、／木曜日 18:00 退勤日／余暇的活動、ノー残業デーの設置／良質な同僚性の醸成

【病弱】

コミュニケーションの活性化／意欲とやりがい／管理職とのコミュニケーション／管理職に気軽に話せる雰囲気をつくるように心がけている。水曜日はノー残業デーとして 18 時には退校するよう取り決めている。年 2 回の職員レクリエーションをみんなで楽しむ。／休憩時間の確保／教員相互の人間関係を良好にする／勤務時間の管理、職員との会話／勤務時間の設定／勤務時間の把握と指導／個人面談の実施／校務分掌の見直し／時間外勤務の縮減／職員間のコミュニケーション／職場環境の充実／退勤時間を意識させる／定時退勤、個別面談、休暇取得の促進／定時退校の徹底／定時退校日の設定／働き方改革（休み方改革）／日常のコミュニケーション／部主事連絡会等で職員情報の共有を図っている／風通しのより職場環境

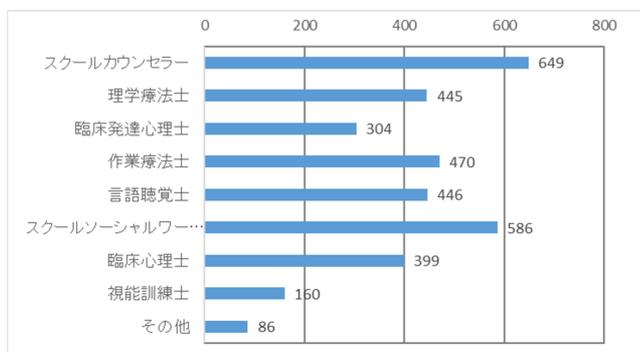
【70】配置を希望する専門スタッフ《複数選択可》

	スクールカウンセラー	理学療法士	臨床発達心理士	作業療法士	言語聴覚士	スクールソーシャルワーカー	臨床心理士	視能訓練士	その他
合計	509	312	242	344	340	445	307	120	74
%	(52.5)	(32.2)	(25)	(35.5)	(35.1)	(45.9)	(31.7)	(12.4)	(7.6)

※上記表は各校が選択した項目数を集計しております。

視覚障害	41	23	9	25	16	26	24	50	11
%	(51.9)	(29.1)	(11.4)	(31.6)	(20.3)	(32.9)	(30.4)	(63.3)	(13.9)
聴覚障害	68	17	19	19	66	47	33	9	6
%	(64.8)	(16.2)	(18.1)	(18.1)	(62.9)	(44.8)	(31.4)	(8.6)	(5.7)
肢体不自由	125	142	62	131	115	120	84	41	16
%	(45.5)	(51.6)	(22.5)	(47.6)	(41.8)	(43.6)	(30.5)	(14.9)	(5.8)
知的障害	353	223	184	260	219	343	211	46	40
%	(52.3)	(33)	(27.3)	(38.5)	(32.4)	(50.8)	(31.3)	(6.8)	(5.9)
病弱	62	40	30	35	30	50	47	14	13
%	(54.4)	(35.1)	(26.3)	(30.7)	(26.3)	(43.9)	(41.2)	(12.3)	(11.4)
合計	649	445	304	470	446	586	399	160	86
%	(18.8)	(12.9)	(8.8)	(13.6)	(12.9)	(16.9)	(11.5)	(4.6)	(2.5)

※上記表は各校複数の障害種別を選択しており、障害種別毎に選択された項目を集計しております。



■その他内容

【視覚障害】

歩行訓練士／ICTの支援員

【聴覚障害】

学校司書／肢体不自由児への介助員／手話通訳者／手話通訳士

【肢体不自由】

ICTの専門家／ジョブサポーター／スクールバスの添乗員、給食の配食員／ポルトガル語の通訳／ユースソーシャルワーカー／医ケア対応への指導医／医師／音楽療法士／学校に配置という形態では無く、教育センター等の所属から必要十分な専門化を派遣してもらえるような体制になっていることが好ましい。現状の学校づくりの形態では、本校のような小規模の学校が依頼する際、相手校との関係もあり、調整が難しい面も見られるため。／看護師／常勤看護師の増加／職場開拓員(就労支援コーディネーター)／図書司書の導入／精神科医／精神保健福祉士／摂食専門の歯科医／病院の方針に従う

【知的障害】

I C T機器支援（S Eレベル）／I C T 機器専門技術員／P S W／ガイダンスカウンセラー 教育カウンセラー／スクールバスの添乗員、給食の配食員／ポルトガル語の通訳／ユースソーシャルワーカー／医師／医療関係者／音楽療法士、歯科医師／外国語通訳／外国人支援員（通訳）／学校に配置という形態では無く、教育センター等の所属から必要十分な専門化を派遣してもらえるような体制になっていることが好ましい。現状の学校づくりの形態では、本校のような小規模の学校が依頼する際、相手校との関係もあり、調整が難しい面も見られるため。／学校司書／看護師／関係機関との連携を担当する福祉行政に通じたコーディネーター／希望しない／現状で多くのスタッフが入っている／産業カウンセラー／産業医を精神科の医師にお願いしたい／歯科医／実習助手／就職支援コーディネーター（継続）／就労コーディネーター／就労コーディネーター、就労サポーター／就労支援、卒業生の就労定着等の追指導（ジョブコーチ）／就労支援コーディネーター／就労支援ワーカー／常勤看護師の増加／常駐でなくてよいが、弁護士／情報機器や情報教育の専門家／職場開拓員（就労支援コーディネーター）／進路開拓のためのスタッフ／図書司書の導入／精神科医／精神保健福祉士／精神保健福祉士 自閉症スペクトラムの専門家 民間企業（園芸、パン製造、除菌清掃）／摂食指導の専門家／専門スタッフ常駐の配置を希望している／専門教科に関する外部専門家／弁護士

【病弱】

I C T活用関係の専門家／今のところ必要性を感じない。／看護師／I C T 支援員／ポルトガル語の通訳／外国語指導員／セラピスト／業務遂行上の共通理解／摂食専門の歯科医／学校看護師／保健師／精神科医／併設される施設に医療的専門スタッフあり

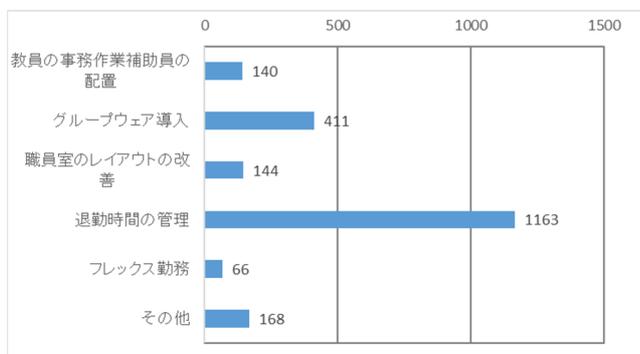
【71】教職員の働き方改革について、取り組んでいる、又は取り組もうとしている内容《複数選択可》

	教員の事務 作業補助員 の配置	グループ ウェア導入	職員室のレイ アウトの 改善	退勤時間の 管理	フレックス勤 務	その他
合計	105	303	99	910	41	132
%	(10.4)	(30.1)	(9.8)	(90.3)	(4.1)	(13.1)

※上記表は各校が選択した項目数を集計しております。

視覚障害	12	18	11	69	7	6
%	(15.2)	(22.8)	(13.9)	(87.3)	(8.9)	(7.6)
聴覚障害	16	37	12	87	9	13
%	(16.2)	(37.4)	(12.1)	(87.9)	(9.1)	(13.1)
肢体不自由	27	112	32	265	13	40
%	(9.2)	(38.4)	(11)	(90.8)	(4.5)	(13.7)
知的障害	73	208	74	626	28	91
%	(10.6)	(30.2)	(10.7)	(90.9)	(4.1)	(13.2)
病弱	12	36	15	116	9	18
%	(9.4)	(28.3)	(11.8)	(91.3)	(7.1)	(14.2)
合計	140	411	144	1163	66	168
%	(6.7)	(19.6)	(6.9)	(55.6)	(3.2)	(8.0)

※上記表は各校複数の障害種別を選択しており、障害種別毎に選択された項目を集計しております。



さいごに

導入している外部の専門家は種別に関わらず、医療関係以外にも多種多様である。

また、【69】教職員を健康に勤務させるために力を入れているのはどんなことですか。の設問については、多くが「仕事の効率化」「会議の効率化」を挙げていた。

【68】からもわかるように。メンタル面の不調で休職、退職する人も多いため、【70】の希望したスタッフ配置が実現することが望まれる。